

服用に際して、この添付文書を必ずお読みください  
また必要なときに読めるよう大切に保管してください  
使用期限(パッケージ天面およびビンラベルに記載)を過ぎた製品は服用しないこと



女性保健薬

# 命の母<sup>®</sup>

## 生薬内服液

販売名: 命の母生薬内服液

女性保健薬 第2類医薬品

### 製品特徴

更年期や生理の時には、ちょっとしたストレスなどで、すぐに生理機能のバランスを崩してしまい、身体だけでなく心も不安定になりがちです。「命の母生薬内服液」は、9種の生薬成分を用いて作られた医薬品です。ひとつひとつ抽出された生薬成分が血行を促して身体を温め、気を補い心身の不調を改善します

### ⚠ 使用上の注意



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
  - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (4) 胃腸の弱い人
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振

3. 1ヶ月くらい服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

### 効能・効果

更年期障害、血の道症注1)、月経不順、冷え症およびそれらに伴う次の諸症状: 月経痛、腰痛、頭痛、のぼせ、肩こり、めまい、動悸、息切れ、手足のしびれ、こしけ注2)、血色不良、便秘、むくみ

注1)「血の道症」とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴ってあらわれる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである

注2)「こしけ」とは、おりものことである

**用法・用量**

次の量をよく振ってから服用してください

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1本	2回
15才未満	× 服用しないこと	

＜用法・用量に関連する注意＞










定められた用法・用量を厳守すること

●本剤は、生薬配合のため沈でんを含んでいるので、服用前によく振ってから服用すること

**成分・分量** 1日量[2本(1本:30mL)]中

トウキエキス……………12mL (トウキとして1.2g)	センキュウ流エキス……1mL (センキュウとして1g)
サイシンエキス……………1mL (サイシンとして1g)	シャクヤクエキス………2mL (シャクヤクとして2g)
ニンジン流エキス………0.7mL (ニンジンとして0.7g)	カンゾウエキス………7mL (カンゾウとして0.7g)
モクツウエキス………10mL (モクツウとして1g)	タイソウエキス………22.5mL (タイソウとして2.25g)
ケイヒ流エキス………0.7mL (ケイヒとして0.7g)	

添加物として、ハチミツ、安息香酸Na、パラベン、香料を含有する(エタノール0.1mL以下)

<p><b>トウキ 当帰</b></p> <p>セリ科のトウキの根。婦人薬、冷え症薬に配合されることが多い</p> 	<p><b>センキュウ 川芎</b></p> <p>中国のほか、日本の北海道、東北地方に産し、セリ科のセンキュウの根茎。トウキとともに婦人薬、冷え症薬に使用されることが多い</p> 	<p><b>サイシン 細辛</b></p> <p>日本、朝鮮半島、中国に分布するウマノスズクサ科の多年草、ウスバサイシン。日本では一般に根と根茎を用いる</p> 
<p><b>シャクヤク 芍薬</b></p> <p>ボタン科の多年草であるシャクヤクの根。婦人薬、冷え症薬に配合されている</p> 	<p><b>ニンジン 人参</b></p> <p>中国や韓国の原産でウコギ科の多年草、オタネニンジンの根。成分のサポニン配糖体は、最近世界各国でその薬効が再認識され、科学的な裏づけがなされつつある</p> 	<p><b>カンゾウ 甘草</b></p> <p>マメ科の多年草である甘草の根および根茎。配合剤として広く使用されている</p> 
<p><b>モクツウ 木通</b></p> <p>日本、朝鮮半島、中国に分布するアケビ科の落葉つる性木本、アケビの茎を用いる</p> 	<p><b>タイソウ 大棗</b></p> <p>クロウメモドキ科の落葉高木、ナツメの半熟果実を用いる。中国では昔から重要な五果のひとつとして栽培されてきた</p> 	<p><b>ケイヒ 桂皮</b></p> <p>おもに中国南部、ベトナム、タイなどに産するものでクスノキ科のニッケイ類の樹皮</p> 

生薬のイラストはイメージ図です

**保管および取扱い上の注意**

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること
- (2)小児の手の届かないところに保管すること
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4)キャップをあけたら飲みきること。キャップをあけたまま保存しないこと

製品のお問合せは、お買い求めのお店またはお客様相談室にお願いいたします

発売元  
**小林製薬株式会社**  
〒541-0045大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)  
☎0120-5884-01  
受付時間9:00~17:00(土・日・祝日を除く)  
ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元  
**小林製薬株式会社**  
〒567-0057大阪府茨木市豊川1-30-3  
MADE IN JAPAN 10121837